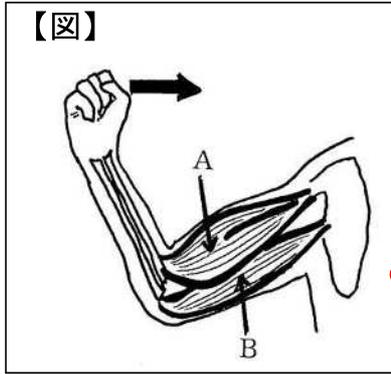


□年 □組 □番 名前 □

### 教材7-(1)の解答 人の体のつくりと運動

○次の問いに答えましょう。

- (1) 下の【図】のように、うでを曲げたときにゆるむ（のびる）ところはどこですか。次の①～③の中から正しいものを1つ選び、その番号を書きましょう。



- ① A
- ② B
- ③ AとB

「ちぢむ」と「ゆるむ」は  
反対の関係だよ

②

**ポイント**

ほねの両側にあるきん肉は、一方がちぢむとき、もう一方はゆるみ（のび）ます。

- (2) 次の文は、わたしたちの体にある、ほねやきん肉のつくりとはたらきについて書いたものです。正しいものには○、まちがいのものには×を書きましょう。

- ① 体にはたくさんのほねがあり、体をささえたり、守ったりしている。
- ② 重いものを持つときは、うでのきん肉のかたさが増す。
- ③ せなかのほねには関節がないので、体を自由に動かすことができない。

① ○

② ○

③ ×

- (3) ウサギの後ろ足のきん肉は、前足のきん肉よりも発達しています。これは、ウサギがどのような動きをするためですか。

後ろ足で地面をけて、とびはねる

**ポイント**

よく動く部分のきん肉は、大きく発たつしています。

教科書でチェックしよう

#### まとめの学習

- 頭、むね、せなか、手や足などのほねの働きについて、運動のようすと関係付けながらまとめましょう。

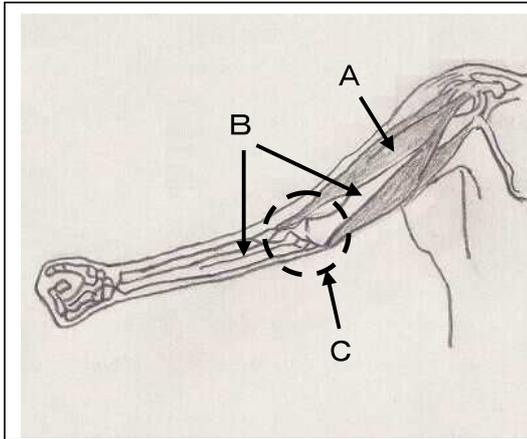
□年 □組 □番 名前 □

教材7ー(2)の解答 人の体のつくりと運動

○次の問いに答えましょう。

(1) 下のうでの【図】で、やわらかい部分(A)、かたい部分(B)、かたい部分(B)とかたい部分(B)のつなぎめの部分(C)をそれぞれ何といいますか。

【図】



やわらかい部分 (A)

きん肉

かたい部分 (B)

ほね

つなぎめの部分 (C)

関節

かく  
確にん

○レントゲン写真やほねのも型などで、ほねや関節などを確かめましょう。

(2) 人の体について、正しくないものを次の①～④の中から1つ選び、その番号を書きましょう。

- ① 人の体には、手や足のように曲がるところと曲がらないところがある。
- ② 人のほねには、体を支える働きがある。
- ③ 人の体には、たくさんたしのほねがある。
- ④ 人も動物も、ほねの形はすべて同じである。

④

発てん

○頭やむね、こしのほねの働きなどを調べましょう。

(3) ハトのむねのきん肉は、大きく発達しています。その理由を、むねのきん肉がつばさのほねとつながっていることに注目して、書きましょう。

飛ぶ時に、むねのきん肉を使ってつばさを動かしているから

発てん

○図かんなどの資料しりょうで他の動物のほねやきん肉について調べ、人と比べて似ているところやちがうところをまとめましょう。

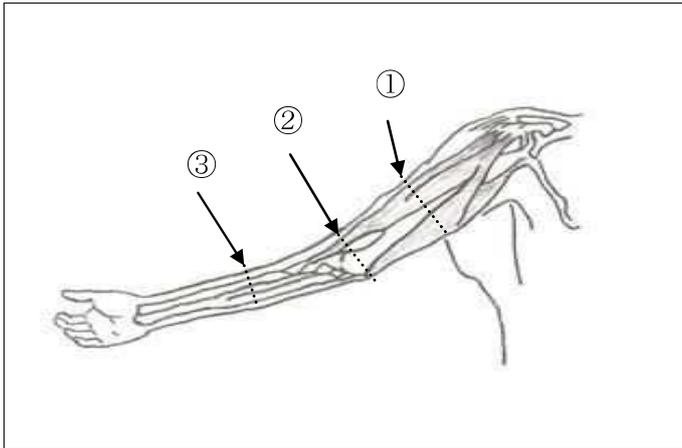
□ 年 □ 組 □ 番 名前 □

**教材 7 - (3) の解答 人体のつくりと運動**

人の体のつくりについて答えましょう。

(1) うでは, 【図 1】 のどの部分で曲げられますか。①～③の中から 1 つ選び, その番号を書きましょう。

【図 1】



②

(2) (1) で答えた部分を何といいますか。ひらがなで書きましょう。



かんせつ

(3) うでを曲げたときに力こぶができますが, 力こぶができる上側のきん肉はちぢんでいます。このときの下側のきん肉をさわってみましょう。ゆるんでいるのでやわらかくなっています。

- ① ちぢむ
- ② かわらない
- ③ ゆるむ

うでの上側のきん肉

①

うでの下側のきん肉

③

